

2022 年度コンテスト総括

ぼちぼち新しいことやらないと中だるみかもしれないというお話し
例によって、無駄に長い駄文ですいません^;

JM1LZT 富山俊一

コロナ騒ぎも4年目となりました。慣れとはおそろしいもので、当初世の中に溢れていた緊張感は、すっかり薄れたように感じているのは私だけでしょうか。

「慣れからくる慢性化、不感」は、どうやら私のこの1年の無線活動にもそのまま当てはまりそうです。

「本気で」コンテスト中心の無線活動を再開して4年目となった2022年。優勝や入賞が日常化(?)したのはウレシイことではありますが、やはり喜びの度合いは明らかに低下してきています。「慢性化」と言えるほどの結果は出して(出せて)いませんが、「全力で全国2位(クラス1位)を獲りにいく」がある程度達成出来てしまったのは、果たして喜んでいいものか？

ALL JA 無差別級着外 Mクラス全国3位

東京コンテスト 都内2位

6m and down 全国3位(JA1ZCX)

フィールドデー 全国2位

全市全郡 無差別級全国2位 Mクラス全国1位

東京CWコンテスト 都内2位

多摩川コンテスト 流域外1位

例によって、6m and down はマルチオペの電信・電話(50MHz 担当)
多摩川も電信・電話で、その他は 50MHz 電信でした。

JARL の参加カテゴリーで言うところの C50 ってのばかりやり続けています。

成果と言えそうなのは、全市全郡と多摩川コンテストでの優勝です。全市全郡は 2021 年に続き、青息吐息で M クラス 2 連覇出来ました。無差別級 (H クラス) 優勝の「絶対王者」の方とも、過去最小差で無差別級 2 位に。また、多摩川コンテストも 2019 年に続き 2 度目の優勝。どちらも薄氷を踏む思いでしたが、みなさんのご支援で手にすることが出来たと思っています。本当にありがとうございました。

先にもご紹介した通り、JARL の C50 には「絶対王者」が長年君臨されており、今のところ全く勝ち目がありません。ただ幸いなことに、JARL のコンテストでは、フィールドデーを除き、電力によるカテゴリー分けがあり、絶対王者の方がエントリーしてない M クラス (100W 以下) での優勝ならば狙えます。

実際、2021 年の全市全郡では初めて M クラス全国優勝出来ちゃって、今回もなんとか。



全市全郡 2022@日光 with JO1CRA

一方、絶対王者がエントリーしていない東京コンテストでは2QSO、フィールドデーで3QSO 差の2位に(どちらも優勝局と同マルチ)。これは悔しかった。「CQ バカ」色の強い私なのに、珍しくQSO 数の僅かな差で優勝に届かず。

ALL JA はMクラス3位(QSO 数は他局に圧勝したものの、こちらはマルチで惨敗)。僅差とは言え、やはり去年もあと一歩が複数回。惜しいと言えばその通りではありますが、やはりその「惜しさ」が悔しい。たとえどんな僅差だとしても(どんな事情があったとしても)同じ日に同じルールに則って戦った結果ですから、負けは負けとして甘受するしかありません。

過去にも自己分析してきましたが、どうも基本的には「QSO 数番長」が定番化しており、勝てなかった場合の多くはマルチ不足が原因でした。去年のALL JA の場合、勝てなかった相手の3,5エリアの方々には3,4,5,6エリアの都道府県マルチが1エリアより50MHzでは取りやすいと思われます。ならば、掛け算のもう片方であるQSO 数で勝負ということになるわけですが、びみよ〜に(しかし歴然と)足りない。私の装備、ロケーションで望み得るQSO はやり尽くしているとは思っていますが、それでも掛け算の答えは「不足」… どうやら、何らかの方法でマルチを(特に都道府県マルチ)増やすしか勝利の道は無さそうです。コンテストの苦しさであると同時に面白さが「QSO 数とマルチ数のバランス決め」だと思います。これまでは稼げそうなマルチ数を低めに見積もり、その不足をQSO 数で補う方向でやってきました。つまり呼びに回るよりCQを出している時間が圧倒的に長い。もちろんSSBを含むバンド内のワッチやRBNによるチェックはやってはいますが、やはり不足しているのだと思います。実際、私より順位が下の1エリアの局にマルチ数で負けてる例が少なからずあります。CQ出したいところをグッと堪えて呼びに回る。私にとってはとても勇気のいることですが、2023年は、この方針でやってみたいと思っています。「結果を変えたいならば、やり方を変えなきゃならない」のは世の常のはずで

すから。そして、「優勝ではなくても入賞ならばよし」としようとする自分に「優勝しか結果として認めない」と喝を入れていきたいとも思います。なんてったって慣れるには、まだまだ早すぎます(とは言え、残り時間はケッコー少ない^^;)

ご支援、ご声援いただいたみなさん、本当にありがとうございました。
今年こそオール1(なんか最悪の学校成績みたいですが)目指して、がんばります(^_^)/